

目次

I N D E X

第1部 特集

1 地球温暖化防止に向けた新たな取り組み	2
2 廃棄物の抑制・適正処理に向けた取り組み	6
3 ラムサール条約湿地「三方五湖」の保全・活用に向けた新たな方策	8
4 全国植樹祭の開催に向けた取り組み	9
5 環境資源の保全と活用	10
6 持続可能な資源循環型社会の構築	14

第2部 環境基本計画の進捗状況

1 環境基本計画の概要	18
2 環境指標と進捗状況	19

第3部 環境の現況と県の取り組み

第1章 資源の循環

第1節 廃棄物の状況	22
1 一般廃棄物の状況	22
2 産業廃棄物の状況	24
第2節 適正処理の推進	27
1 廃棄物処理法の周知	27
2 不法投棄対策の推進	27
3 硫酸ピッチ対策の推進	28
4 行政処分基準の改正	28
5 普及啓発事業の実施	28
6 安全で信頼性のある廃棄物処理施設の確保	29
7 優良な処理業者の育成	29
第3節 資源循環システムの構築	30
1 ごみ減量化・リサイクルへの取り組み	30
2 未利用有機性資源の活用	32
3 建設リサイクル	34

第2章 環境関連産業の創造と振興

第1節 産学官の連携による環境関連技術・製品の開発	35
1 産学官による研究開発支援	35
2 県の試験研究機関等における環境関連技術等の研究開発	35
第2節 環境関連産業に対する支援	37
第3節 環境調和型製品の需要の拡大	38
1 グリーン購入の推進	38
2 リサイクル製品の利用拡大	39
3 県産材の活用	40

第3章 地球環境の保全

第1節 水環境の保全	41
1 公共用水域の水質	41
2 公共用水域の水質保全の取り組み	45
3 地下水・土壌環境の保全	50
4 地盤沈下	53
5 健全な水循環の確保	55
第2節 大気環境の保全	56
1 大気環境の現状	56
2 大気環境保全対策	61
第3節 騒音・振動・悪臭の防止	64
1 騒音・振動	64
2 悪臭	66
第4節 化学物質等による環境汚染の防止	67
1 ダイオキシン類	67
2 環境ホルモン	69
3 農薬の安全使用と低減化の推進	70
4 ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正保管・処理推進	71
5 化学物質情報の整備	72

特集

環境基本計画の
進捗状況

資源の循環

環境関連産業の
創造と振興

地球環境の保全

自然との共生

環境意識の醸成

第5節	地球温暖化の防止等、地球環境の保全	74
1	温室効果ガスの排出抑制	74
2	森林資源の保全と利用	81
3	オゾン層の保護	83
4	酸性雨の監視	83
5	国際環境協力の推進	84
第4章 自然との共生		
第1節	すぐれた自然環境の保全	85
1	自然公園	85
2	自然環境保全地域	85
3	ふるさとの環境	86
第2節	身近な自然環境の保全	89
1	里地里山の保全および活用	89
2	都市の緑の保全と整備	89
3	農村環境の保全	92
第3節	希少野生動植物の保護など生物多様性の確保	93
1	野生動植物の生息、生育状況調査	93
2	地域と連携した希少野生生物の保全・活用	94
3	外来生物対策	95
4	外来魚対策	95
第4節	野生鳥獣と人間社会の共生	96
1	鳥獣の現況	96
2	鳥獣保護区等の指定	96
3	狩猟、有害鳥獣捕獲の現況	96
第5節	自然とのふれあいの推進	98
1	自然公園内の施設整備	98
2	水辺の楽校プロジェクト	98
3	エコツーリズム、グリーンツーリズム	99
4	イベント等の開催	100
第6節	自然環境や景観への配慮	101
1	河川における自然環境の保全	101
2	海岸における自然環境の保全	101
3	漁港・港湾施設における環境配慮	102
4	溪流の整備	102
5	斜面の整備	103
6	採石場、土採取場跡地の緑化	103
7	自然環境、景観に配慮した道路整備	104
8	環境に配慮した林道の整備	104
9	景観づくり	105
10	公共施設の緑化推進	105
11	産業団地の環境施設整備に対する補助	105
第7節	歴史的文化的環境の保全	106
第5章 環境意識の醸成		
第1節	環境教育・環境学習の推進	107
1	体系的な環境教育・環境学習の推進	107
2	環境に配慮した事業活動や日常行動の促進	110
第2節	環境配慮に向けた制度とネットワークの展開	116
1	環境マネジメントシステム	116
2	環境影響評価	117
3	環境保全の事前審査	118
4	公害防止協定	118
5	土地利用の適正化	119
6	県民・団体等との連携の強化	122
7	広域連携	124
環境用語解説		126
資料編目次		130